

# 子宮頸がん 予防ワクチン について

## 子宮頸がんとは

**子**宮は奥行き7cm、重さ80gくらいの小さな臓器です(図1)。膣に続いている部分が子宮頸部、その上の胎児が育つ部分が子宮体部で、頸部にできるがんが子宮頸がんです。日本で子宮頸がんにかかる女性は毎年約15,000人で、約3,500人(毎日約10人)が死亡しています。

がんというとお年寄りの病気と思われるかもしれませんが、子宮頸がんは老人だけの病気ではありません。20代、30代の若い人にも発生し(図2)、しかも若い女性に急激に増えています。

図1 女性性器の構造

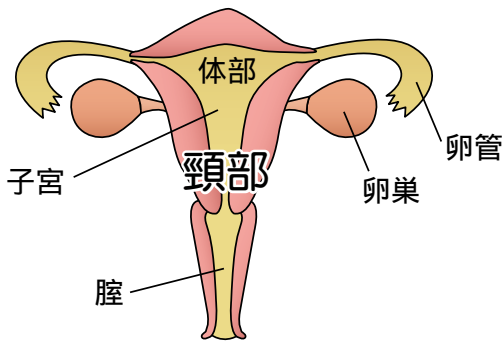
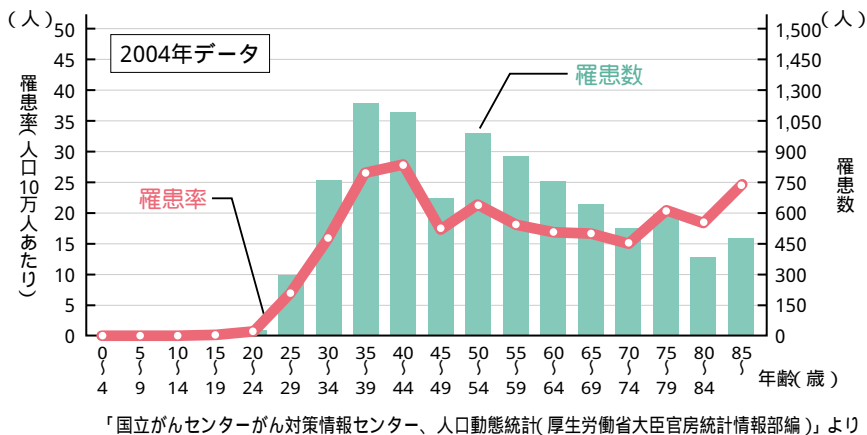


図2 子宮頸がんの罹患率と罹患数(日本人)



## 子宮頸がんの原因

**子**宮頸がんは、性行為の経験があればだれでもかかる可能性があるがんです。大部分の子宮頸がんは性行為で感染するヒトパピローマウイルス(HPV)が原因ですが、性行為の経験がある女性なら70~80%が一度はHPV感染を経験しているからです。

HPVには100種類以上の型があり、そのうち15種類程度が発がん性のある高リスク型で、16型、18型はその代表です。若い年代は特に感染しやすく、10代の日本女性の45%、20代では24%が高リスク型HPVに感染していたという報告があります。高リスク型HPVに感染した女性が、がんになる可能性は0.15%くらいで、がんになる前には異形成と呼ばれる前がん状態が続き、感染からがんになるまでには5年、10年、しばしばそれ以上の時間がかかります。

## 目の愛護デー記念講演会&無料相談会 (相模原市医師会 眼科医会)

目の愛護デーを記念して、「講演会」および「目の無料相談会」を行います。市民の皆さまのご来場をお待ちしております。

日時：平成22年10月3日(日)午後1時~4時  
場所：相模原南メディカルセンター 2階 大会議室

記念講演会(午後1時~2時)  
演題「屈折異常と屈折矯正手術とは」  
講師 北里大学医学部眼科 五十嵐章史 先生  
目の個別無料相談(午後2時~4時)

申込方法：目の個別無料相談を希望される方は、当日の午後0時30分から会場入口にて受付を行い、講演会終了後の午後2時より受付順にお呼びします。

お問い合わせ：相模原市医師会 総務課 ☎042-755-3311



## 子宮頸がん検診

**H**PV感染や前がん状態に症状はありません。早期のがんも大部分は症状がありません。前がん状態や早期がんの段階で発見するために役立つのが、「細胞診」という簡単な検査を使った検診です。20歳になれば、相模原市から子宮頸がん検診の通知が届きます。安い費用で検診を受けられますから、性行為の経験があれば、症状がなくても定期的な検診を習慣にしてください。

## 子宮頸がんを予防するワクチン

**子**宮頸がんの根本的な予防法として、2009年12月からHPV感染を予防するワクチンの接種が始まりました。このワクチンは、HPVの中でも子宮頸がんと最も関係がある16型、18型の感染を予防して、これらに由来するがんを予防します。すでに100以上の国で接種が行われていますが、重大な副作用は報告されていません。「ワクチンでがんが予防できる!!」夢のような時代になったのです。ワクチンの効果が一番期待できるのは、性行為の経験がない10代前半ですが、性行為の経験がある女性も接種を受けることに問題はありません。外国での前例から26歳くらいまではかなりの効果が、45歳くらいまではある程度の効果が期待できるよう。半年間に3回の接種が必要ですが、市内でも多くの医療機関で接種が可能になっていますので、問い合わせてみてください。

もちろんワクチンにも問題がないわけではありません。16型、18型以外のHPVの感染は予防できません。また、すでに細胞の中にすみ着いているHPVや、発生している前がん状態・がんに対する治療効果はありません。

ワクチンの効果は、20年くらいは続くと思われていますが、その後に追加接種が必要になるかもしれません。

## ワクチンに期待できること、 注意しておかなければならないこと

**10**代前半で全員がワクチンの接種を受ければ、子宮頸がんの死亡率は70%以上減ることが期待できます。ただし、すべての子宮頸がんを予防できるわけではありませんから、ワクチンの接種を受けても、子宮頸がん検診は今まで通りに受ける必要があることを忘れないでください。  
(相模原市医師会 上坊 敏子)



## 社団法人相模原市医師会 職員募集

受験資格：平成19年4月から平成23年3月末までに4年生大学を卒業・卒業見込み、要普通自動車免許

職 種：一般事務

募集人数：若干名

応募方法：市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入し、持参又は郵送。(締切り当日消印有効)

履歴書審査の上、後日事務局より受験票を郵送

応募先 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-1 5階  
相模原市医師会 総務課宛

応募期間 平成22年8月16日(月)~9月6日(月)

(持参の場合は土曜、休日を除く午前9時~午後5時30分)

一次試験：平成22年10月17日(日)

試験科目 教養、適応性検査、作文

(一次試験合格者には健康診断書を提出していただきます)

採用予定日：平成23年4月1日(金)

\*既卒者等については、平成23年1月1日以降に採用されることもあります

問い合わせ：相模原市医師会 総務課 ☎042-755-3311